

家庭教育応援制度を 活用するためのヒント集



以下の表は、平成30年度から令和6年度に「家庭教育応援制度」を利用した学習会の事例集です。申請の際の参考にしてください。講師をご紹介できる場合もございますので、学習会を開いてみたいテーマがありましたら、地域教育課までお問い合わせください。
※講師との事前交渉（開催日時や内容等の打合せ）は、申請団体に行ってください。また、講師の紹介を確約するものではありません。

分類	学習会のテーマ	内容	参加者の感想/ 講師のコメント	講師の肩書
子育て全般	赤ちゃんから子供になっていくってどんなこと？	発達心理の視点から子育てをとらえる。	成長にともなう子どもの気持ちの変化を学ぶことができ、子ども自身も感情と格闘していることが分かった。	○大学教授
	子どものためって誰のため？ ～遊びには自分を育て、癒す力がある～	自ら育つ力を育む「遊育」について学ぶ。	子育ての悩み、迷いが解消されてよかった	○遊育支援団体 理事長 他...
	読み書きが苦手なお子さんへの支援	読み書き困難の実態や困り感を共有し、具体的な支援方法を学ぶ。	読み書きの困り感があることが、自分だけでなくほかの人にもあることを知り、安心した。	○発達障害支援団体 代表理事
	勇気づけの子育て	子育てのヒントについて考える。子育ての意味と大切さを知る。	子育ての悩みや不安を分かち合う機会となつてよかった。	○教育保育評論家 ○勇気づけ心理学講師

分類	学習会のテーマ	内容	参加者の感想／ 講師のコメント	講師の肩書
親子のコミュニケーション	親子のコミュニケーション 自己肯定感、コミュニケーションの取り方、カラーセラピーなど	※講師によって担当できる内容が異なります。詳細はお問い合わせください。	子どもにかける言葉の重要性に改めて気が付いた。	○私立学園理事 ○大学教授 ○カラーセラピー ○アートディレクター 他...
	親子のコミュニケーション ヨガ、ダンス、打楽器など	※講師によって担当できる内容が異なります。詳細はお問い合わせください。	楽しく、気軽に参加できてよかった。子どもが喜んでいた。	○インストラクター（ヨガ） ○ジャズベーシスト ○ダンス教育指導士 他...
	アタッチメント ジム講座	親子のアタッチメント（愛着関係）形成を育む。	親子で楽しく参加でき、家でも継続して取り組める内容だった。	○インストラクター（ヨガ）
	おもちゃをと おして子ども との関わりを 深める	子どもとの関わり方や遊び方を学ぶ。	子どもがよく遊ぶおもちゃが意外なもので、新しい発見があった。	○学芸員
	わらべうたの 伝承	親子でわらべうたを学び、実践する。	子どもを交えてわらべうたを実践し、親子ともに楽しみながら学べた。	○保育士
性教育等	命の尊さ 子どもの自主性	性教育と子どもの生活と自主性について。	貴重な体験話や子育ての悩みについてアドバイスをいただいた。	○助産師・看護師
	思春期の変わり ゆく体と心と親 の心がまえ	思春期にどんな変化を経験するのかを知り、親としてどうサポートできるのか一緒に考える。	子どもの命と人生を守るために行うのが性教育であり、その根底には人権教育があるということが大きな学びになりました。	○助産師

分類	学習会のテーマ	内容	参加者の感想／ 講師のコメント	講師の肩書
性教育等	LGBTQについて	セクシャルマイノリティの基礎知識と体験から学ぶ。	今までLGBTQという言葉はなんとなく知っていたが、身近なところで悩んでいる方々がいることを理解しました。	○LGBTQ支援団体代表
生活習慣	すべての根幹は睡眠にあり	睡眠の「質・量・リズム」のバランスの重要性について。	睡眠の質が良くなるように生活や部屋の環境を整えていこうと思いました。	○大学教授
	早寝・早起き、朝ごはん～生活リズムの大切さ～	リズム表現を通して、生活リズムの大切さ、子どもとの関わり方を学ぶ。	子育てを振り返る良いきっかけになった。	○リズム音楽研究者
	子どもの身体と心	子どもたちが健やかに育つ方法を考える。	講師の方のお話を聞いて安心した。今後の育児を考え直すきっかけとなった。	○大学教授
心身のケア	産前産後の心身ケア	産前産後の心身ケアや産後の骨盤ケア体操など。	産前・産後の悩みを解消できてよかった。今の自分の状態を知り、対処法を学べた。	○整体師
インターネット	子どもを取り巻くネットリスクとネットリテラシー	知っているようで知らない、インターネットのリスクについて。	親として真剣に向き合うべき内容だった。インターネットとの関わり方が変化するきっかけになったと思う。	○大学研究員

分類	学習会のテーマ	内容	参加者の感想／ 講師のコメント	講師の肩書
体づくり・運動	乳幼児期の運動の大切さ	乳児から幼児まで、年齢にあわせた運動遊びの方法について学ぶ。	道具や広いスペースがなくても体を使って遊べることを教えていただき、親子ともに笑顔あふれる時間だった。	○運動保育士
	親子でリトミック	音楽にふれ、スキンシップを図り、コミュニケーションを深める方法を学ぶ。	親子で楽しく交流しながら体験できた。子どもたちからも楽しかったと好評だった。	○音楽教育法指導者 ○音楽講師
	脳と心と体を刺激する コオーディネーショントレーニング	脳と心と体を刺激するコオーディネーショントレーニングの実例と実践。	映像を見ながら講演を受けたのちに実際に体験したので、わかりやすかった。とても良い雰囲気で行えた。	○児童支援団体代表
	スポーツキッズの育て方	幼児期、学童期における必要な運動と食事の関係性について学ぶ。	園外や卒園児保護者の参加がみられるほど、非常に関心の高いテーマだった。	○プロサッカーコーチ
	親子で学ぶ 子どもの体づくり	子どもの発達に応じた体の上手な使い方を学ぶ。	笑顔あふれる素晴らしい時間となった。講師の方のお話が分かりやすかった。	○スポーツクラブ代表 ○総合体育研究所(法人)

この機会にぜひ家庭教育応援制度をご活用ください。

